

～ 新型コロナウイルス感染症対策について ～

1. 施設利用受付について

1) 施設受付時の留意事項

- ①受付窓口には、手指消毒剤を設置する。
- ②発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛ける。
- ③人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること。
- ④利用者が距離をおいて手続きできるよう配慮する。
- ⑤受付を行うスタッフはマスクを着用すること。

2) 施設受付時の申請者への協力依頼

- ①「新型コロナウイルス感染防止対策（ご協力のお願い）」を申請者に配布し協力を求める。
- ②利用者等の体調確認（申請者あるいは責任者へ次の項目について利用者の状況を確認させ、利用者情報一覧表を保管していただく。（個人利用については提出していただく。）
 - ・氏名/年齢/住所/連絡先(電話番号)
 - ・利用当日の体温
 - ・利用前2週間における以下の事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱
 - イ 咳（せき）、のどの痛み等も風邪の症状
 - ウ 倦怠（けんたい）感、息苦しさ（呼吸困難）
 - エ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

*これらに該当する方は施設利用を控えていただく。
- ③申請者あるいは責任者へ観客（父兄等）への①マスク着用②SD啓発③健康状態の不良な方は入場させないよう要請する。
- ④マスク等の準備（受付時はマスクを着用するよう要請する。）

2. 基本的な感染防止等（緩和措置を適用するための条件）

- ①マスク着用の奨励
 - ・マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行う
- ②大声を出さないことの奨励
 - ・大声を出す者がいた場合等、個別に注意等を行う
 - ・隣席の者との日常会話程度は可（マスク着用が前提）
 - ・スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止
- ③手洗
 - ・こまめな手洗の奨励
- ④消毒の徹底
 - ・主催者側による施設内（出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所）のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒

⑤換気

- ・法令を遵守した空調設備の設置、こまめな換気

⑥密集の回避

- ・入場時の密集回避（時間差入退場等）、休憩時間や待合場所等の密集回避
- ・人員の配置、導線の確保等、体制構築
- ・入場口、トイレ等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ目安の人数上限等を下回る制限の実施

⑦身体的距離の確保

- ・異なるグループ又は個人間は距離を確保（最低1m）空ける
- ・混雑時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔（最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔）

⑧用具の管理

- ・共用するものは、こまめに消毒を行う

⑨参加者の把握

- ・事前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握
- ・接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスの奨励
- ・アプリのQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置の導入

⑩催物前後の行動管理

- ・イベント前後の感染防止の注意喚起
- ・交通機関、飲食店等の分散利用を注意喚起

3. 感染者情報に接した場合の対処（保健所からの通知・本人からの通告）

①まず、即時に保健所へ報告。（求められる情報の速やかな開示）

滞在者情報の提出。特に感染者の入館時から退館の1時間後くらいまでに在館していた利用者のリストアップ。

②保健所の指示に従った上で休館を決定し、関係者（石巻市を含む）への周知を図る。

③行政から関係者リストの提出を求められることを想定し、作表を具体化しておく。

④専門業者による施設の消毒を求められることを想定し、業者の対応可否を確認しておく。